# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-123173

(43)Date of publication of application: 23.04.1992

(51)Int.CI.

G06F 15/42

A61B 6/00

G03B 42/02

G06F 15/62

HO4N 1/21

(21)Application number: 02-243247

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

13.09.1990

(72)Inventor:

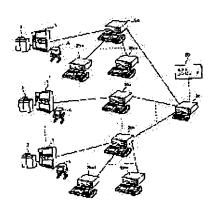
MATSUMOTO MASAYUKI

**EZUKA DAIGO** 

## (54) RADIOGRAPH INFORMATION PROCESSING SYSTEM

### (57)Abstract:

PURPOSE: To realize the distributed management by allowing registering means to have an information managing function, and also, executing an exchange of information between these registering means. CONSTITUTION: An ID terminal (IDT) is provided as a registering means of ID information, and at the time of registration, a magnetic card 29 is read by an IDT 2a or 2b, patient information is inputted and the image pickup part and the image pickup method are selected, and a bar-code of a cumulative phosphor sheet is inputted. At the time of reading the patient information, an image reader 1 reads the bar-code of the cumulative phosphor sheet, and requests the corresponding ID information to the IDT 2a. Thereafter, based on the photographing part and the photographing direction of the called ID information, an optimal read condition and an image processing condition are set, and the patient information is reproduced as a visible image together with an image.



In such a way, by allowing the registering means connected to each of plural image readers to have an information managing function so that information can be exchanged, the branch management of the ID information, etc., can be executed.

**LEGAL STATUS** 

### 10 特許出願公開

# ◎ 公開特許公報(A) 平4-123173

⑤Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	❸公開	平成 4年(1992) 4月23日
G 06 F 15/42 A 61 B 6/00	X	7056-5L		
G 03 B 42/02 G 06 F 15/62 H 04 N 1/21	390 Z		61 B 6/00	303 J
		審査請	求 未請求 氰	青求項の数 2 (全9頁)

**図発明の名称** 放射線画像情報処理システム

②特 類 平2-243247

**20**出 願 平2(1990)9月13日

⑫発 明 者 松 本 正 幸 神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム

株式会社内

⑩発 明 者 江 塚 大 吾 神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム

株式会社内

⑪出 願 人 富士写真フィルム株式 神奈川県南足柄市中沼210番地

会社

個代 理 人 弁理士 千葉 剛宏

#### 明細書

## i. 発明の名称

放射線画像情報処理システム

### 2. 特許請求の範囲

(1) 被写体の放射線画像情報を記録した蓄積性 蛍光体シートから画像情報を読み取るための複 数の画像読取装置と、被写体のIDその他の情 報が入力される複数の登録手段とを備えた放射 線画像情報処理システムにおいて、

前記複数の画像読取装置の各々にそれぞれ!
つの登録手段が接続されるとともにこれらの登録手段に接続されるとともにこれらの登録手段に接続した登録手段に接続され、各画像読取装置に接続した登録手段は、該登録手段またはこれに接続した他の登録手段は、該登録手段またはこれに接続した他の登録手段に支えかされた情報を記憶し、且つ記憶した情報を適宜取り出すことができる情報管理機能を有することを特徴とする放射線画像情報処理システム。

(2) 請求項1記載の放射線画像情報処理システムにおいて、各画像読取装置に接続した登録手段は、これらの登録手段間の情報交換を行う接続装置を介して接続されていることを特徴とする放射線画像情報処理システム。

# 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、被写体の放射線画像情報を記録した蓄積性蛍光体シートから画像情報を読み取るための複数の画像読取装置と、被写体のID (identification) その他の情報が入力される複数の登録手段とを備えた放射線画像情報処理システムに関する。

#### 「従来の技術]

ある種の蛍光体に電子線、X線、α線等の放射線を照射すると、その放射線エネルギの一部が蛍光体中に蓄積され、この蛍光体にレーザ光等の励起光を照射すると、蓄積されたエネルギ

に応じて蛍光体が輝尽発光を示すことが知られており、このような性質を持つ蛍光体は蓄積性 蛍光体と呼ばれている。

この場合、被写体の放射線画像情報を蓄積性 蛍光体シートに記録する撮影に先立って、被写 体の性別、氏名等の被写体情報および撮影年月 日、撮影部位等の撮影情報を含むID情報の登録が行われる。そのため、撮影装置の近傍には、 通常、ID情報の登録手段としてIDターミナ ル(以下、IDTという)が設けられており、

前記の放射線画像情報処理システムは、上記のような画像読取装置と登録手段をそれぞれ複数個備えるとともに、複数の登録手段に入力された情報を一括して記憶し、それらの記憶情報を適宜取り出すことができる情報管理手段を備え、この情報管理手段に複数の登録手段と画像読取装置を接続したものである。

これにより、どの登録手段でID情報の登録を行った蓄積性蛍光体シートについても、任意の画像読取装置で読み取りを行うことができ、複数の画像読取装置を効率的に稼働させることができる。また、情報管理手段にはシステム全体の撮影情報等が全て記憶されるので、ID情報の集中管理が可能となる。

# [発明が解決しようとする課題]

しかしながら、上記のように複数の画像読取 装置と登録手段を1つの情報管理手段で一括管 理するシステムにあっては、情報管理手段が故 障等で正常に機能しなくなった場合には、シス このIDTに、予め必要な情報が記入された磁気カードを装填しあるいは手動操作を行うごとにより、ID情報が登録される。

また、蓄積性蛍光体シートには通常、他の蓄積性蛍光体シートと区別するための識別記号としてパーコードが設けられており、1DTは、上記1D情報の登録とともにパーコードの読み取りも行い、1D情報とパーコードを対応させて記憶手段に記憶する。

一方、撮影を置で撮影が終了した整 で撮影で撮影が終了したを をする。 を対したを を対したを を対したを を対したを を対したで、 を対したで、 を対したで、 を対したで、 を対したで、 を対したが、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 ののには、 ののに

テム全体として I D情報等の管理ができなくなり、また、複数の画像読取装置の1つでも故障すると、情報管理手段を介して他の正常な画像 読取装置での画像処理に影響を及ぼすという問題点があった。

従って、本発明の目的は、複数の画像読取版で、本発明の目的は、複数の画像読取版できる構成を登録を一括管理を複数の画像読取版で、複数の画像読取版で、できるで、ないでは、できるでは、1D情報等の分散管理を実現するで、1D情報の分散管理を実現するで、かりでは、1D情報の分散管理を実現するで、1D情報の分散管理を実現するで、なりには、1D情報の分散管理を実現する。

# [課題を解決するための手段]

本発明は、被写体の放射線画像情報を記録した蓄積性蛍光体シートから画像情報を読み取るための複数の画像読取装置と、被写体のIDをの他の情報が入力される複数の登録手段とを備えた放射線画像情報処理システムにおいて、複

数の画像読取装置の各々にそれぞれ!つの登録 手段が接続されるとともにこれらの登録手段は接続されるとともにこれらの登録手段はを善した登録手段に接続され、各の登録手段に接続した登録手段に接続され、各録手段は、その登録手段に接続した他の登録手段に入力取りまたはこれに接続した他の登録手段に入力取りた情報を記憶し、且つ記憶した情報を適宜とを特徴とする。

上記構成の放射線画像情報処理システムにおいて、各画像読取装置に接続した登録手段は、 これらの登録手段間の情報交換を行う接続装置 を介して接続されることが好ましい。

#### [作用]

各画像読取装置に接続した登録手段は、それ 自身またはそれに接続した他の登録手段に入力 された情報を記憶したり、記憶した情報を適宜 取り出したりすることができる。

一方、画像読取装置からのID情報の要求に

この放射線画像情報処理システムは、複数台の画像読取装置1と、各画像読取装置に接続された画像記録装置3およびCRTディスプレイ4と、被写体のIDその他の情報が入力される複数の登録手段としてのIDT2とを備えて構成される。

画像読取装置 1 は、前述のように、人体等の 被写体の放射線画像情報を記録した蓄積性蛍光 体シートをレーザ等の光ビームで走査して放射 線画像情報に応じた輝尽発光を生じさせ、その 光を光電的に検出して画像情報を読み取るもの であり、その概略構成は次の通りである。

第2図に示すように、この実施例の画像 読取 装置 1 は、基本的な構成として、上記の蓄積性 蛍光体シートを収納するカセッテ 5 を着脱自在 に保持し且つ装填されたカセッテ 5 からシート を取り出す機構を含むカセッテ保持部 6 と、これから取り出されたシートを順次所定枚数 (例えば、10枚) 収容可能で且つ収容したシート を1枚ずつ送出可能な第1のスタッカ 7 と、こ 対しては、対応する登録手段が自己の管理する 1 D情報を検出するが、それが検出できな録手とには、他の画像読取装置に接続した登録手段では、 に I D情報を要求する。他の登録手段では、の要求に応じて、自己の管理する! D情報をでは、 変し、該当する! D情報を検出すると、 要求を出した登録手段に送る。 従って、 要求を出した登録手段に送る。 従って、 最手段を経由して画像読取装置に! D情報が送 られる。

かくして、各画像読取装置に接続した登録手 段のいずれでも情報管理ができ、分散した管理 が可能になるとともに、これらの登録手段また はその1つに接続した他の登録手段、あるいは 画像読取装置のいずれかが故障しても、他の正 常な画像読取装置あるいは登録手段により、シ ステム全体として画像情報の処理が可能である。

#### [室施例]

第1図は、本発明のシステム構成の一例を示す図である。

さらに、付加的な構成として、画像読取装置 1は、撮影客の蓄積性蛍光体シートを複数枚収納したマガジンを収容可能で且つ装填されたマガジンからシートを取り出して第1のスタッカ7に送出できるマガジンフィード部11と、マガジンから取り出されて上記のように画像読み取りおよび消去がなされたシートを収納するマ がジン専用トレイ12とを備える。これにより、 撮影済の書積性蛍光体シートを複数枚収納した マがジンを装置の正面左側の挿入口からマがジ ンフィード部11に装填し、上記カセッテの場 合と同様に本装置による画像読み取りを行なう ことができる。

一方、画像記録装置3は、画像読取装置1で 読み取られた画像情報をフィルムに記録するも のであり、その概略構成は次の通りである。

の左右両側に位置する選択キー24、テンキー25、内部の磁気カードリーダ26 (第5図) のスロット27、およびバーコードリーダ28 を配置している。

使用時には、1 D情報等を書き込んだ磁気を ード2 9 をカードリーダのスロット2 7 で 養性性 し、さらにパーコードり・ダ2 8 で 養性は 体シートのパーコードを読み取ってとして 2 3 なけ を要な情報が入力される。ディスプレイ 2 3 なけ ともに、磁気カード2 9 から読み取られた I レイ ともに、破気が表示される。操作者である。だって 2 3 の操作画面の表示に従って選択キー2 4 お よびテンキー2 5 を操作することができる。

コントローラ部 2 2 は、直方体形状のハウジングで形成されており、その正面には動作プログラム等を格納した磁気ディスク(図示せず)を装填するための横長スロット 3 0 および 3 1 を有し、ハウジング内部には第 5 図に示す回路を収納している。

れる。

次に、上記のように構成された画像読取装置1には、それぞれ1台ずつのIDT2a,~2a,が接続され、各IDT2a,(1=1~n)には、必要に応じて、適宜の台数のJDT2b,(j=1~m)が接続される。さらに、画像読取装置1に接続したIDT2a;同士も、これらのIDT2a間の情報交換を行う接続装置として用いられるIDT2cを介して接続される。

以下、登録手段として用いられる1DT2a および2bと、接続装置として用いられる1DT2cについて、第4図乃至第8図を参照して 説明する。

まず、画像読取装置1に接続されるIDT2 aは、第4図に示すように、操作部21とコントローラ部22とからなる。

操作部21は、横長矩形のディスプレイ付き キーボードで形成され、その上面に、液晶また は他の表示素子からなるディスプレイ23、そ

第5図は、第4図のIDT2aの回路構成を示す。

まず、操作部 2 1 内には、上記選択キー 2 4、テンキー 2 5、磁気カードリーダ 2 6 およびバーコードリーダ 2 8 が接続された C P U 3 2 と、この C P U 3 2 をコントローラ部 2 2 の回路に接続するためのシリアルインタフェース 3 3 と、前記ディスプレイ 2 3 をコントローラ部 2 2 の回路に接続するためのディスプレイインタフェース 3 4 とが収納されている。

一方、コントローラ部22内には、CPU35と、前述の磁気ディスクから読み込んだ情報とバーコードに対応付けられたIDとを格納するメモリ36と、操作部21のディスプレイインタフェース37と、操作部21のシリアルインとクフェース33を接続するとともに画像では、マクランに接続するためのシリアルインタフェース39および40

と、必要に応じて磁気カードリーダ・ライタ 4 1 を接続するためのシリアルインタフェース 4 2 とが収納されている。さらに、このコントローラ郎 2 2 は、登録手段としての 1 DT 2 aだけでなく、接続用の 1 DT 2 cにも使用できる共通仕様に設計されるため、前記操作部 2 1 に披続するためのキーボードインタフェース 4 4 が設けられる。

このIDT2aは、それ自身またはこれに接続した他のIDT2bに入力された情報を記憶する一方、記憶した情報を適宜取り出して画像 読取装置1に送信する情報管理機能を有する。

次に、上記のIDT2aに接続されるIDT2bは、外観上IDT2aと同一の操作部およびコントローラ部からなる。その回路構成は、第6図に示すように、操作部51についてはIDT2aの操作部21と同一であるが、コントローラ部52については、前記操作部21の3つのシリアルインタフェース38、39、40

のうち、画像読取装置 1 に代えて I D T 2 a と接続するシリアルインタフェース 3 8 のみが設けられる。

このJDT2bは、1D情報等の入力のみ行い、これに入力された情報をIDT2aに送信する機能を有するもので、撮影室毎に設置される。

このIDT2cは、これに接続されたIDT

2 aの間でID情報等を交換する機能を有する。また、第1図および第8図に示すように、このIDT2cを上位のホストコンピュータ60に接続することにより、このシステムとホストコンピュータ60との間での情報通信および管理が可能となる。

次に、実施例の動作について説明する。

まず、登録時には、IDT2aまたは2bで 磁気カード29を読み取り、姓名、ID番号、 性別、生年月日等の患者情報を入力し、IDT の表示画面に従って撮影部位および撮影方法の 選択を行い、前記蓄積性蛍光体シートのバーコ ードを入力する。

これにより、IDT2aのメモリ36に蓄積性生光体シートのパーコードと患者情報、撮影部位、撮影方法等の情報が対応付けられて登録される。IDT2bで入力をした場合には、上記のパーコード入力時にID情報がIDT2aに転送され、IDT2aのメモリ36に登録される。なお、磁気カードに代えて、テンキー提

作により1D番号のみを入力し、シートのバー コードを入力するようにしてもよい。

そこで、登録した撮影部位、撮影方法によっ て蓄積性蛍光体シートに患者の撮影が行われる。

すると、他のIDT2aはこのバーコードに 対応するID情報が登録されているかどうかを 検索し、該当するID情報があった場合にはI DT2cを介して要求されたIDT2aにID 情報を転送する。

この後、呼び出された I D情報の摄影部位、 撮影方法に基づいて最適な読み取り条件、画像 処理条件が設定され、画像読み取りが行われた 後画像処理が施され、この画像と I D情報の患 者情報とが合わせられて画像記録装置 3 に転送 され、画像とともに患者情報が可視像として再 生される。

## [発明の効果]

以上のように、本発明によれば、複数の画像 読取装置の各々に接続した登録手段に情報管理 機能を持たせるとともに、これらの登録手段の間でも情報のやり取りができるようにしたので、各画像読取装置に接続した登録手段のいずれでも情報管理ができ、分散管理が実現される。

さらに、複数の登録手段または画像読取装置 のいずれかが故障しても、他の正常な登録手段 または画像読取装置により、システム全体とし て画像情報の処理が可能である。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明に係る放射線画像情報処理システムの構成例を示す図、

第2図は第1図のシステムにおける画像読取 装置の概略構成を示す図、

第3図は第1図のシステムにおける画像記録 装置の概略構成を示す図、

第4図は上記システムの画像読取装置に接続されたIDTの外観図、

第5図は第4図のIDTの回路構成を示すブロック図、

第6図は第4図のIDTに接続されるIDT の回路構成を示すブロック図、

第7図は第4図のIDT同士を接続するID Tの外観図、

第8図は第7図のIDTの回路構成を示すブロック図である。

#### 1 … 画像読取装置

2 a , 2 b , 2 c ... I D T

3 … 画像記録装置

4 ··· C R T ディスプレイ

5…カセッテ

2 1 … 操作部

22…コントローラ部

23…ディスプレイ

2 4 … 選択キー

25…テンキー

26…磁気カードリーダ

27... スロット

28…バーコードリーダ

2 9 …磁気カード

特許出願人 富士写真フィルム株式会社 出願人代理人 弁理士 千葉 剛宏

